複式単線自動循環式ゴンドラ（通称「フニテル」）

山岳の厳しい環境に対応した輸送の安全性を確保することを目的として誕生しました。風に強い安定性と、快適性、高水準のバリアフリー機能は、車椅子の方や段差の気になる高齢の方、小さなお子さまでも安心してご利用いただけます。厳冬期の観光にも適応した設計で、足元を気にすることなく駐車場からロープウェイ、天神平までを最速7分で結びます。「フニテル」…は、フランス語のfuniculaire（鋼索鉄道）とteleferique（架空索道）の造語で、2本のロープ幅がゴンドラより広いロープウェイの愛称です。

天神峠展望台から、天神尾根、谷川岳山頂を望む。

冬。高倉山山頂付近から天神平、谷川岳山頂を望む。

天神峠ペアリフト。秋の天神平は色とりどりの紅葉に染まります。（片道7分）

谷川岳ベースプラザ
1,000台収容の立体駐車場の6階には、カフェテリア・ロープウェイ切符売場・売店があります。

ロープウェイ・リフト
営業時間　8:00～17:00（平日）
7:00～17:00（土日祝）
※全日リフト最終 16:30

ビューテラスてんじん
窓には標高2,000m級の谷川連峰が広がる、まさに天空レストラン！

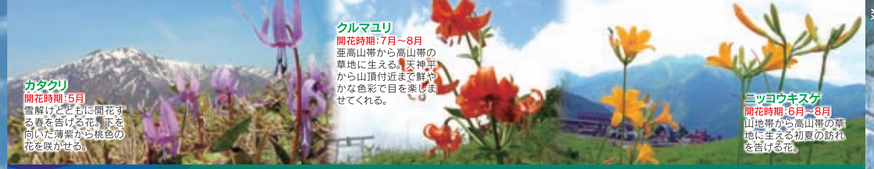
※但し、冬期のリフトはスキー・スノーボード専用となります。
また、気象条件、季節等により変更する場合がございます。

「日本百名山」

谷川岳

その鋭く美しい山容とシルエット。標高2,000mに満たないこの山が、全国のアルピニストから熱い視線を注がれ、数々の文学の舞台にもなっているのは、この山の歴史が「日本のロッククライミング史そのもの」と言っても、けして過言ではないからでしょう。
現在では、谷川岳ロープウェイ「フニテル」が土合口駅から天神平駅までの2,400mを結び、誰でも気軽に天神尾根を辿って山頂までの登山を楽しむことができます。
登山道からの風景は、雄大・圧巻・幻想的。標高1,977mの山頂からの360度の大パノラマ同様…とてもひとことでは言い表せない感動です。
登山でなくても、谷川岳ロープウェイ「フニテル」で標高1,319mの天神平についたら…、春から秋の約半年間は、高山植物のお花畑や色鮮やかな紅葉の高原を、のんびりウォーキング♪がおすすめです。
5月までのスノーシーズンには、天神平自慢のサラッサラのパウダースノーをスノボやスキーで満喫♪してください。スポーツが苦手でも、無料貸出の長靴を履いて、フワッフワの雪原散歩♪が楽しめます。

さあ、まずは「フニテル」で天神平へ



カタクリ
開花時期：5月
雪解けと同時に開花する春を告げる花。黄色を同じた薄紫から桃色の花を咲かせる。

クルマユリ
開花時期：7月～8月
亜高山帯から高山帯の草地に生える。天神平から山頂付近まで鮮やかな色彩で目を楽しませてくれる。

ニッコウキスゲ
開花時期：6月～8月
山地帯から高山帯の草地に生える初夏の訪れを告げる花。

貴重な高山植物のお花畑をのんびりウォーキング♪

ショウジョウバカマ
開花時期：4月～8月
山地帯から高山帯に広く分布する。湿った草地を好み、先端に横向きに花が付く。紅や淡紅色、紫色、白色の花が咲く。

ミズバショウ
開花時期：5月
雪解け水の中で開く純白の仏炎苞は、葉の変形したもので、中央にある円柱状の部分に小さな花が多数集まって咲く。

ロープウェイを降りると…
天神平は秘密のお花畑。
ショウジョウバカマ・ミズバショウ・シャクナゲ・カタクリのじゅうたん
初夏から紅葉までのシーズンを次々に咲き競い、まさに天空の楽園。

シラネアオイ
開花時期：5月～7月
山地帯から亜高山帯の樹林帯の湿った斜面によく生える。天神平のほか新道から蓬峠の間でもよく見られる。

ヒメシャガ
開花時期：6月～7月
山地の樹林下など、やや湿り気のある日陰に生えるアヤメ科の多年草で、淡紫色の花を咲かせる。

ヤマイワカガミ
開花時期：6月～8月
イワカガミは高山帯から亜高山帯に分布し、草地や岩場に群生する淡紅色の花。ヤマイワカガミは白い花をつける。

ハクサンコザクラ
開花時期：6月～8月
雪どけとともに次々に花を咲かせ群落を作る。5弁花だがハート型に深く切れ込んでいるので10弁花のように見える。

イブキジャコウソウ
開花時期：6月～8月
山地帯から高山帯の日当たりの良い岩礫地や草地などに生えるシソ科の小低木。淡紅から淡紫の可憐な花をつける。

トリカブト
開花時期：7月～8月
沢筋などの比較的湿気の多い場所を好む。斜面を鮮やかに彩る様は見事でも、全草に毒性があるので食べてはいけない。

シモツケソウ
開花時期：7月～8月
日当たりが良く乾燥した草地を好む花。鮮やかな色で花の盛りは実に見事。天神尾根、山頂付近にも見られる。

ホソバヒナウスユキソウ
開花時期：7月～8月
残念ながら天神平では見られないが、谷川岳と尾瀬の至仏山、笠ガ岳の蛇紋岩地でのみ生息する希少な花。

谷川岳 天神平スキー場

ロープウェイを降りると、広大な50ヘクタールのゲレンデが広がります。
天神峠と高倉山。2つのピークの間に広がる「天神平」は、
その名のとおり、平らで、ゆるやかなゲレンデです。
周囲を標高2,000m級の雄大な山並みが取り囲み、
ひときわ近くそびえる谷川岳の双耳峰は、雪をかぶり幻想的な美しさ。
「贅沢」にすてきな背景の一つとして楽しむことができます。
谷川連峰の厳しい地形と気象下での豪雪も、ここでは極上のパウダースノー。
初級から超上級エキスパートまで、バラエティ豊かなコース展開は
他にはない大満足の滑り心地!!
11月から5月までのロングシーズンを楽しめるのも…
他ではちょっと味わえない感動です!!

❶天神平リフト利用
■初級コース■
平均傾度13°
傾斜が緩やかなので、初心者や久しぶりに滑る方、ファミリーにも安心です。まずは、このゲレンデで体をほぐして準備を…

❷❸高倉山リフト利用
■中級コース■
平均傾度17°
適度な斜度で快適なカービング。体がほぐれてきたら、このコース。

❹天神峠リフト利用
■上級コース■
平均傾度18°（峠裏）・最大傾度34°（峠正面）
圧雪バーンは峠裏コース。峠正面コースは新雪の宝庫。谷川岳の自慢…極上パウダースノーの浮遊感を味わうならこのコース。

❺ロープウェイ利用
■上級コース（田尻沢コース）■
❷高倉山リフト＋❺ロープウェイ利用
■エキスパートコース（田尻沢コース）■
最大傾度38°
ロープウェイを降りて、高倉リフト乗場から田尻沢を滑降する上級コースと、さらに難しい高倉第二リフト降場から田尻沢を滑降するエキスパートコース。どちらもかなり高度なテクニックが必要とされる斜面の連続となっているが、沢に降りてしまえば傾度も緩くなり、かなり気持ちよく滑れる。
ロープウェイ土合口駅までのロングライドを滑りきれば、充実感で満たされることまちがいなし。ただし、体力とテクニックに自信のある滑り手にしか攻略は不可能か？…我こそは！と思う滑り手のみチャレンジしよう。
※田尻沢コースは気象条件が整った時のみOPENします。

谷川岳天神平スキー場
営業時間　8:00～17:00（平日※1/16～3/19の期間は9:00～）
7:00～17:00（土日祝）
8:00～17:00（12/29～1/4）
※リフト最終 16:30

※スキー場営業に関しては、変更する場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。